



平成 22 年 4 月 1 日発行
医療法人社団 三医会

ほゝえみ編集委員会

☎195-0054

東京都町田市三輪町 1129

鶴川厚生病院

☎ 044(987)1311

Fax 044(987)7981



<http://www.turukawakousei.or.jp>

平成 22 年 春号 第 22 号

基本理念

- 1. すべての人に平等で信頼される医療を提供する
- 1. 医療を通し地域住民の安心を考える
- 1. 職員が一丸となって地域医療の発展に尽くす



Menu

- 表紙（鶴川厚生病院全景）・・・ 1
- 鶴川厚生病院、三輪診療所の歩み・・・ 2
- ありがとう！鶴川厚生病院！！・・・ 3
- ありがとう！三輪診療所！！・・・ 3
- 嚥下障害のはなし②・・・ 4
- 新病院速報・・・ 4
- 編集後記・・・ 4

新富士病院グループ

医療法人社団 三医会

- 鶴川厚生病院(113床)
- 三輪診療所
- 訪問看護ステーション 鶴川ひまわり
- 訪問看護ステーション 長沢ひまわり
- デイサービス三輪ひまわり
- ひまわり保育所
- ヘルパーステーション ひまわり

医療法人社団 喜生会

- 新富士病院(326床)(静岡県富士市)
- ヒューマンライフ富士(老健)(179床)
- 訪問看護ステーション 喜 ほか

医療法人社団 晃進会

- たま日吉台病院(川崎市麻生区)(199床)
- 訪問看護ステーション よろこび ほか

社会福祉法人 秀生会

- ヴィラージュ富士(特養)
- ヒューマンヴィラ伊豆(特養)ほか

医療法人財団 逸生会

- 大橋病院(東京都北区)(132床)
- グループホームラポール高島平(27床)
- デイサービスラポール高島平

健康リレー

嚥下障害の話②



鶴川厚生病院非常勤医師 飯島 伸介
(昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリ科)

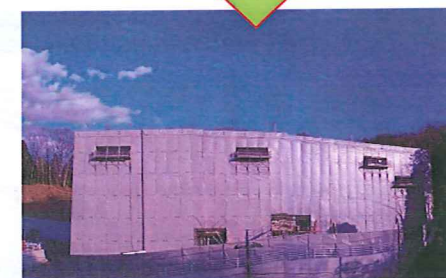
食べ物・飲み物の中で嚥下反射を起こしやすいもの・起こしにくいものがあります。お茶など水分がサラサラしていて一番飲み込みやすいと思うかもしれませんが、実は水が一番むせやすいのです。サラサラした水は、のどの奥に来て刺激が少なく、嚥下反射を起こしにくいのです。口の中でバラバラになりやすいおからや、スクランブルエッグ、麺類も反射を起こしにくい食べ物の代表です。反射を起こしやすい食べ物として、ゼリーやペースト状のものなどの変形しやすい固形物が挙げられます。

嚥下障害を起こすと何がまずいのでしょうか。食べ物や飲み物が気管に入りこむと、むせて吐き出しきれない場合は気管支や肺まで到達してしまう「誤嚥(ごえん)」となり、誤嚥性肺炎を起こしたり、最悪の場合窒息して命を落としかねません。そして何より、食事のたびにむせていたら、本来楽しいはずの食事が楽しくなくなってしまいますよね。

我々はこのような方々に対して、言語聴覚士(ST)さん、看護師さん、そしてご家族の方たちと協力して、安全に、そして少しでも楽しくおいしい食事ができるようお手伝いしています。

新病院速報

新病院の建築は、着々と進行し、外装工事のためにそびえ立っていた5階を超える大型クレーンがいつの間にか撤去され、新病院の大きさを改めて実感できるようになってきました。また、内部の見学も許されるようになり、2F職員食堂などを見学することができました。毎号掲載してきた新病院速報も今号で終了し、次号は鶴川記念病院完成記念特集号となり、鶴川記念病院について詳しくお知らせいたします。どうぞお楽しみにしてください。



編集後記

春になり、桜や新緑に囲まれてくる季節になってきました。新病院の工事も着々と進んでおり、完成を待つのが春の芽吹きのように待ち遠しいですね。春は気温が高くなってくるとともに気も緩みやすいので、何事にも確認を忘れずに気をつけていきましょう。

「ほゝえみ」編集委員会： 萩原守 米山たすえ 松田智文 会沢理沙 榎本裕美 佐藤東洋 桑村愛 栗原浩



ありがとう！鶴川厚生病院！！



35年の間にこんなこともありました...



裏の山が土砂崩れをおこし、大量の土砂が流れ込んできました。



鶴川厚生病院は、今年の7月の新病院完成をもって、35年の歩みを終え、鶴川記念病院として新たな歩みをはじめます。長年の間、鶴川厚生病院をご支援いただきありがとうございました。これからは、鶴川記念病院を宜しくお願いいたします。

ありがとう！三輪診療所！！



平成12年10月より鶴川厚生病院外来、在宅支援部として皆様に親しまれた三輪診療所は、鶴川記念病院の完成に伴い、7月中旬その役割を鶴川記念病院外来、在宅支援部に譲り、その幕を閉じることとなりました。長年のご愛顧本当にありがとうございました。



鶴川厚生病院 三輪診療所の歩み

- 昭和50年06月 鶴川厚生病院設立、開院（一般病床 67床）
- 昭和55年12月 一般病床 84床に変更
- 昭和60年05月 一般病床 98床に変更。リハビリテーション科を新設。
- 平成02年09月 往診・訪問看護スタート
- 平成04年07月 一般病床 140床に変更
- 平成05年04月 医療法人社団 三医会 に組織変更
- 平成07年05月 在宅医療室発足（往診・訪問看護を一本化）
- 平成10年09月 療養型病床群へ一部移行（一般69床 療養48床 合計117床）
- 平成12年04月 療養48床の内、介護療養型医療施設 12床許可
- 平成12年10月 三輪診療所開業
- 平成15年03月 療養型病床群の療養環境整備の為、病床数変更
（1人当たり床面積6.4㎡以上）
（一般69床 療養44床 合計113床）
- 平成16年06月 新富士病院グループ加盟
理事長 北濱睦夫より中島一彦へ交代
- 平成16年07月 介護療養型医療施設 12床辞退、医療療養病床へ変更
- 平成16年12月 4F 食堂兼談話室増築
- 平成17年08月 新病院移転用地取得
- 平成18年04月 リハビリテーションI（脳血管I、運動器I、呼吸器I）
- 平成18年06月 全館一般病床へ変更—113床（療養病床44床を一般病床へ変更）
- 平成18年06月 厨房委託を廃止、厨房直営に変更
- 平成18年09月 看護基準変更 15:1 → 13:1
- 平成18年11月 在宅医療室を三輪診療所へ移転（在宅療養支援診療所とする。）
- 平成19年02月 鶴川厚生病院より医療食の配食サービス開始
- 平成20年04月 三輪診療所 政府管掌健康診断指定診療所許可
- 平成20年09月 鶴川厚生病院 「麺用フォーク」実用新案登録 第3145450号
- 平成21年03月 鶴川厚生病院 第1回町田市仕事と家庭の両立推進企業賞受賞
- 平成21年04月 鶴川厚生病院、病院長 進藤喜正より船津到へ交代
同日付 進藤喜正は名誉院長、三輪診療所院長へ就任

